

令和8年度 するが視覚総合特別支援学校 学校経営計画

1 目指す学校像

- (1) 教育目標 『共に輝き、未来に向かって、心豊かに成長する』
 ~幼児児童生徒一人ひとりが持つ力を『輝き』と捉え、自他を認め尊重し合うことでその輝きをさらに高めていく。今この瞬間の輝きを大切にしながら、『思いやり・挑戦・感動』の心を育み、未来を切り拓き成長し続ける姿を目指す~

(2) 目標具現化の柱

- ア【安全・安心】 ○輝く笑顔と健康を守り、人権を尊重する学校
 ・人権を尊重し合い、笑顔あふれる学校教育の推進
 ・生涯にわたって豊かで健やかに生きる心身の健康づくりの推進
 ・誰もが安全で安心して活動できる環境の整備
- イ【授業力・専門性】 ○一人ひとりの輝きを大切にし、学び合い、成長する学校
 ・主体的・対話的で深い学びを軸とした、確かな学力と生活力を育む教育実践
 ・特別支援教育（視覚障害教育と知的障害教育）の専門性の向上と発展
- ウ【連携】 ○地域社会との豊かな関わりを積み重ねる学校
 ・地域社会との連携・協働体制の推進
 ・生きる力を育成するキャリア教育の推進
- エ【チーム学校】 ○教職員一人ひとりの笑顔あふれる学校
 ・対話を基盤とし、効果的で心理的安全性の高い職場環境づくり（働きやすさ）
 ・教職員一人ひとりが働きがいを実感できる働き方の推進（働きがい）

2 本年度の取組 *「業務改善」についても記入する。

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア【安全・安心】	・人権を尊重し合い、笑顔あふれる学校教育の推進	・人権教育年間計画を生かした幼児児童生徒への人権教育の推進 ・教職員の人権感覚向上のための研修や定期的な振り返りの実施 ・幼児児童生徒理解と支援体制の構築	・自他を思いやったり、周りと共に笑顔で行動したりすることができた幼児児童生徒 100% ・人権感覚を高め、自他を尊重した指導や対応ができた教職員 100% ・幼児児童生徒理解と状況の積極的な把握に努め、早期に組織で対応することができた教職員 100%	生徒指導・防災
	・生涯にわたって豊かで健やかに生きる心身の健康づくりの推進	・生涯にわたってスポーツに親しめるよう運動する機会の確保や計画的な体育活動の実施と心と身体を豊かにする食育の実践	・自らの健康に関心をもち、元気に過ごせたと実感する幼児児童生徒 100%	保健体育
	・誰もが安全で安心して活動できる環境の整備	・視覚障害と知的障害に配慮した環境整備の充実と校内環境研修の実施 ・校内ルール作りと情報共有及びヒヤリハット	・安全安心な教育活動を行うために必要な学習環境や生活環境を整えることができた教職員 100% ・ルールを守って安心して学校生活を送ることができた	教務・総務 保健体育 生徒指導・防災

		<ul style="list-style-type: none"> 事例の共有による未然防止体制の徹底 新しい環境での各種訓練の検討・実施と緊急時において主体的に行動できる実践力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児児童生徒 100% 事故などの未然防止や緊急時の対応力を高め行動できた教職員 100% 	
イ【授業力・専門性】	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びを軸とした、確かな学力と生活力を育む教育実践 	<ul style="list-style-type: none"> 対話を深めて作成した流れ図や個別の教育支援計画等の作成と活用 幼児児童生徒の学びの姿を踏まえた授業づくりと生活づくりの実践 	<ul style="list-style-type: none"> 対話から幼児児童生徒の目標を導き出すことができた教職員 100% 幼児児童生徒の学びの姿を想定した授業づくりや生活づくりを行うことができた教職員 100% 授業や学校生活の中で「わかった」「楽しい」等肯定的に回答した幼児児童生徒 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 教務・総務 自立活動 研修
	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育（視覚障害教育と知的障害教育）の専門性の向上と発展 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害教育と知的障害教育の専門性を高める研修や授業の実施と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> 研修内容を自らの指導や支援に取り入れたと回答した教職員 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 自立活動 研修 情報・図書
ウ【連携】	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会との連携・協働体制の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 新校の魅力を発信（HP、便り、SNS等）し、地域社会における理解啓発と学校応援団作りの推進 関係機関や施設との連携体制の充実（図書館との連携等） 乳幼児期から成人まで、相談者のニーズを的確に把握した迅速で丁寧な支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の情報発信や地域連携が十分であると回答した保護者や関係者 100% 地域社会との連携を通じて多様な学びや適切な支援を提供できた教職員 100% ニーズを把握し、支援に生かすことができた教職員 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 情報・図書 支援連携・進路
	<ul style="list-style-type: none"> 生きる力を育成するキャリア教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児児童生徒が自ら自己選択や自己決定ができる取り組みの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた自己選択や自己決定ができた幼児児童生徒 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 支援連携・進路
エ【チーム学校】	<ul style="list-style-type: none"> 対話を基盤とし、効果的で心理的安全性の高い職場環境づくり（働きやすさ） 	<ul style="list-style-type: none"> 共感したり、支え合ったりする場の設定と雰囲気づくり 心身の健康を考えた働き方の推進（水曜日定時退勤、午後7時完全施錠等） 	<ul style="list-style-type: none"> 風通しのよい職場環境づくりを実践することができた教職員 100% 退勤から翌日の出勤時刻まで11時間あける働き方ができた教職員 100% 	<ul style="list-style-type: none"> チーム学校 推進委員会 職員安全衛生委員会
	<ul style="list-style-type: none"> 教職員一人ひとりが働きがいを実感できる働き方の推進（働きがい） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の一員として役割と目的を理解し責任をもって取り組む教育活動や業務の推進 	<ul style="list-style-type: none"> チームの一員として責任とやりがいをもって業務に取り組むことができた教職員 100% 	